

POWER EGG オープンクラウド

POWER EGG3.0 Ver3.3c

バージョンアップ後の設定

第1版

2022年5月

ディサークル株式会社

改版履歷

版数	改版年月	備考
1.0	2022/05	初版

はじめに

本資料では、POWER EGG3.0 Ver3.3c にバージョンアップ後に行う作業に必要な情報を提供します。

目次

第1章 バージョンアップ後の作業について	1
1-1 ブラウザのキャッシュ削除	1
1-2 リマインダー for iPhone/iPad の更新	1
1-3 リマインダー for Android の更新	1
1-4 組織図エディタの設定	1
1-5 バッチクライアントの設定	2
1-6 「施設の設定」における制御項目の登録	2
1-7 汎用申請の申請書フォルダへの移行	2
1-8 「ワークフローシステム環境の設定」における初期値情報の登録	2
1-9 「ワークフローシステム環境の設定」における制御項目の登録	3
1-10 Ver3.3c の追加項目について	3

第1章 バージョンアップ後の作業について

POWER EGG 3.0 Ver3.3c へのバージョンアップを行なった場合、ご利用状況によって、以下の後作業を行う必要があります。該当する項目について、対応を行ってください。

1-1 ブラウザのキャッシュ削除

バージョンアップ直後は、ブラウザのキャッシュが影響し、画面が正しく表示されません。正しく表示するために、ブラウザのキャッシュを削除する必要があります。キャッシュの削除方法については、お客様向けホームページの下記をご確認ください。

<https://poweregg.d-circle.com/support/docs/p-others.html>

「ブラウザのキャッシュクリア手順」

※ Internet Explorer を利用している場合、インターネット一時ファイルの削除時に「お気に入り Web サイト データを保持する」がチェックされていると、キャッシュが削除されない場合がありますのでご注意ください。

1-2 リマインダー for iPhone/iPad の更新

古いバージョンのリマインダー for iPhone/iPad を利用している場合、正常に動作しない可能性があります。iPhone や iPad で POWER EGG リマインダーをご利用の場合、App Store にて更新があれば更新を行ってください。

1-3 リマインダー for Android の更新

古いバージョンのリマインダー for Android を利用している場合、正常に動作しない可能性があります。Android スマートフォンやタブレットで POWER EGG リマインダーをご利用の場合、Google Play ストアにて更新があれば更新を行ってください。

1-4 組織図エディタの設定

バージョンアップ前にクライアントパソコンにインストールしていた組織図エディタをアンインストールした上で、再度、POWER EGG からダウンロードしてインストールを行っていただく必要があります。組織図エディタのアンインストール方法、インストール方法については、「管理者マニュアル」の「組織の管理」-「組織図の作成」-「組織図エディタのインストール」を

バージョンアップ後の設定

ご参照ください。

1-5 バッチクライアントの設定

Ver3.3c ではバッチクライアントに変更があるため、バージョンアップ前からバッチクライアントをご利用されている場合は、POWER EGG から jar ファイルをダウンロードして置き換えてください。

※「バッチクライアント」とは、マスターインポートユーティリティ、Web データベースの出力・取込み、汎用申請データの出力・取込み、アシストメッセージ生成におけるバッチ処理機能のことを指します。

1-6 「施設の設定」における制御項目の登録

Ver3.3c にて設定項目「予定区分の入力必須制御」が追加されております。

バージョンアップ後の設定値は「必須にしない」となっておりますので、設定内容の確認をお願いします。

1-7 汎用申請の申請書フォルダへの移行

Ver3.3c にて「汎用申請の設定」で登録された申請大分類および申請分類が統合され、「申請書フォルダ」に移行（申請大分類を第 1 階層、申請分類を第 2 階層として構成）が行われておりますので、バージョンアップ後のフォルダ構成をご確認ください。

また、申請書フォルダの権限の初期値については、「システム管理者—登録・変更・フォルダ作成可」となっておりますので、一般利用者に申請書の登録について権限委譲を行う際には権限の変更を行ってください。

汎用申請機能については、設定や申請等の各画面の構成を大幅に変更しています。

変更内容の詳細については、「POWER EGG3.0 Ver3.3c 新機能紹介資料 ワークフロー機能編」をご参照ください。

1-8 「ワークフローシステム環境の設定」における初期値情報の登録

Ver3.2c までは「汎用申請の設定」を設定できるのはシステム管理者のみでしたが、Ver3.3c では一般利用者でも設定が可能です。

また、Ver3.2c までは「申請様式」「申請事項」を別々に登録していましたが、Ver3.3c で

は「申請書」として1つの画面で登録できます。

設定項目が多いことから、申請書の新規登録時における作業負荷の軽減を図るため、「ワークフローシステム環境の設定」で初期値を設定できるようになりました。

この初期値の設定をお願いします。

なお、初期値については申請様式（これまで通りシステム管理者のみでの設定）の新規登録時にも適用されます。

1-9 「ワークフローシステム環境の設定」における制御項目の登録

Ver3.3cにて設定項目「申請様式での検索」が追加されています。

バージョンアップ後の設定値は「行う」となっていますので、設定内容の確認をお願いします。

1-10 Ver3.3cの追加項目について

Ver3.3cより下記の処理が追加され、[ワークフロー]メニューの最後に追加されます。但し、メニューの使用区分が「表示しない」となっていますので、必要に応じて使用区分を変更してください。

種別	処理名称
汎用申請（一般）	汎用申請の設定（一般利用者）

※「汎用申請の設定（一般利用者）」の権限の初期値は「全会社一使用可」となっていますので、必要に応じて権限の変更を行ってください

以上